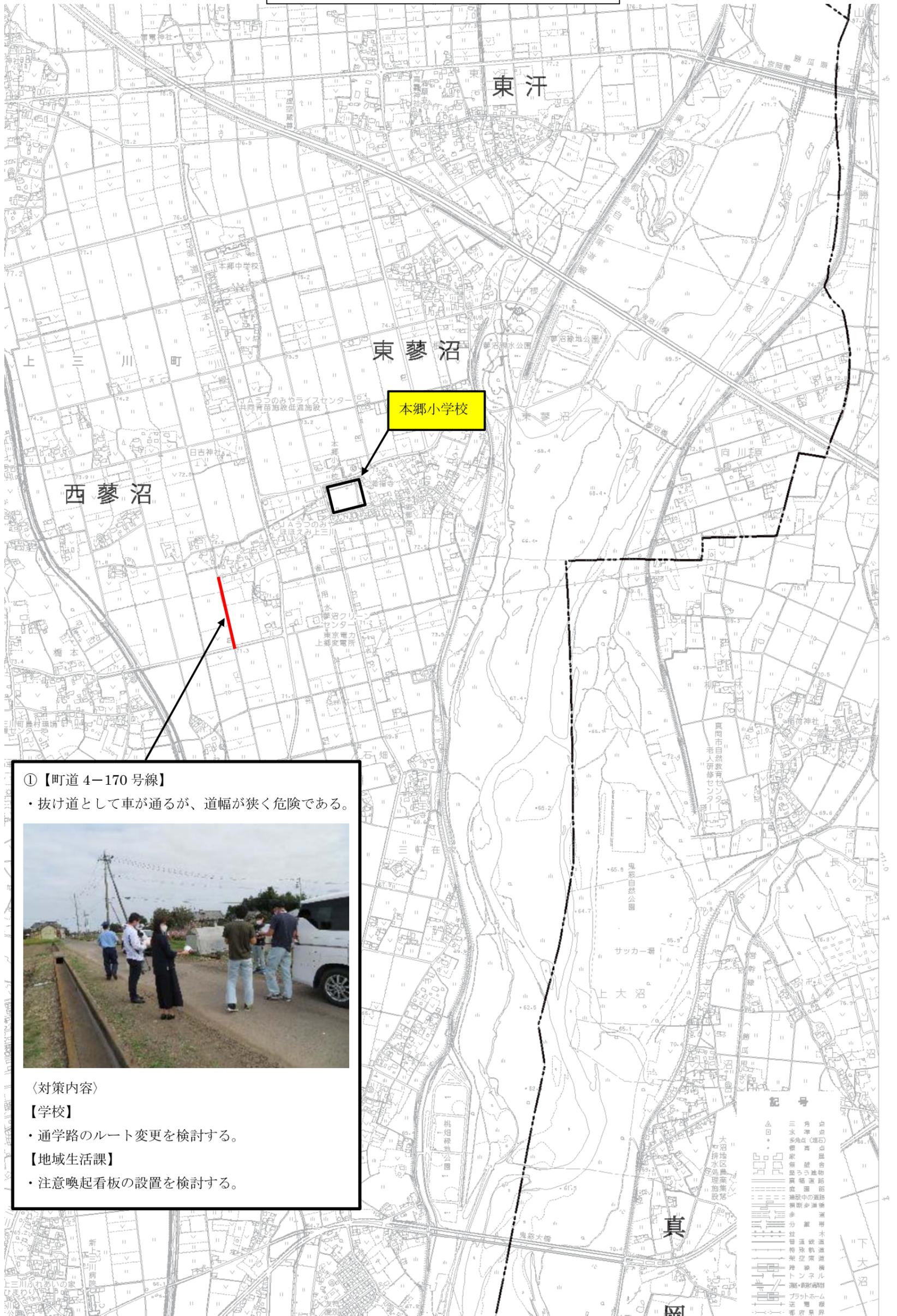


本郷小学校



①【町道 4-170 号線】
 ・抜け道として車が通るが、道幅が狭く危険である。



〈対策内容〉

【学校】

・通学路のルート変更を検討する。

【地域生活課】

・注意喚起看板の設置を検討する。

上三川小学校



② 【町道 3-209 号線】

- ・バスや大型車が通るが、道幅が狭く接触の危険があるため歩道の設置を希望する。
- ・新4号国道高架下の歩行者信号は、児童が渡り切るには時間が短く途中で待機する必要があり、万が一の際の逃げ場がない。



〈対策内容〉

【学校】

- ・通学時は南側路側帯を通行するよう検討する。

【都市建設課】

- ・交差点部に外側線を引くことを検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

【教育総務課】

- ・高架下の除草及び待機場所の舗装化を宇都宮国道事務所へ依頼する。

① 【町道 4-297 号線】

- ・交通量が多く 2-29 号線側の横断歩道の通行ができない。(一時停止しない車も多い)
- ・また、住宅街を抜け道として車が通るため、児童との接触の危険がある。



〈対策内容〉

【下野警察署】

- ・停止線手前に、予告マークの路面標示設置を検討する。

【都市建設課】

- ・横断歩道の両端に注意喚起のためのカラー塗装を検討する。

【地域生活課】

- ・交通指導員の立哨サイクルを検討する。
- ・ポストコーン及び注意喚起シールの設置を検討する。



坂上小学校



④【町道 2-20 号線】

- ・道幅が狭いが、減速せずに通過する車が見られ危険である。



〈対策内容〉

【下野警察署】

- ・停止線手前に、予告マークの路面標示設置を検討する。
- ・塗装が剥がれている路面標示の再塗装を検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

⑤【町道 1-12 号線】

- ・超過速度の車が多く、事故の危険性が高い。
- ・歩道橋東側にはガードレールがあるが、西側にはないため設置を希望する。



〈対策内容〉

【都市建設課】

- ・交差点部にポストコーン設置を検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起シールの設置を検討する。

坂上小学校

②【町道 1-12 号線】

- ・交通量が多く道幅が狭いため、歩道の設置を希望する。
- ・交差点の停止線で止まらない車がいる。(新4号国道方面からくる車)



〈対策内容〉

【下野警察署】

- ・停止線手前に、予告マークの路面標示設置を検討する。

【都市建設課】

- ・歩道設置を含む道路改良工事を計画的に実施する。

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

③【町道 1-13 号線】

- ・抜け道として通る車が非常に多い。
- ・また、道幅が狭く、緩やかなカーブや生い茂った草木等で見通しが悪い。



〈対策内容〉

【学校】

- ・通学時は、東側または西側どちらかの路側帯を通行するよう検討する。

【都市建設課】

- ・路肩の土砂の撤去を地権者に依頼し、外側線を引くことを検討する。

【地域生活課】

- ・路面標示の再塗装を検討する。

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

①【町道 1-16 号線】

- ・信号がなく、交通量も多い。
- ・道路に高低差があり、見通しが悪い。



〈対策内容〉

【学校】

- ・児童生徒への安全指導を実施する。

【下野警察署】

- ・停止線の設置箇所の変更を検討する。

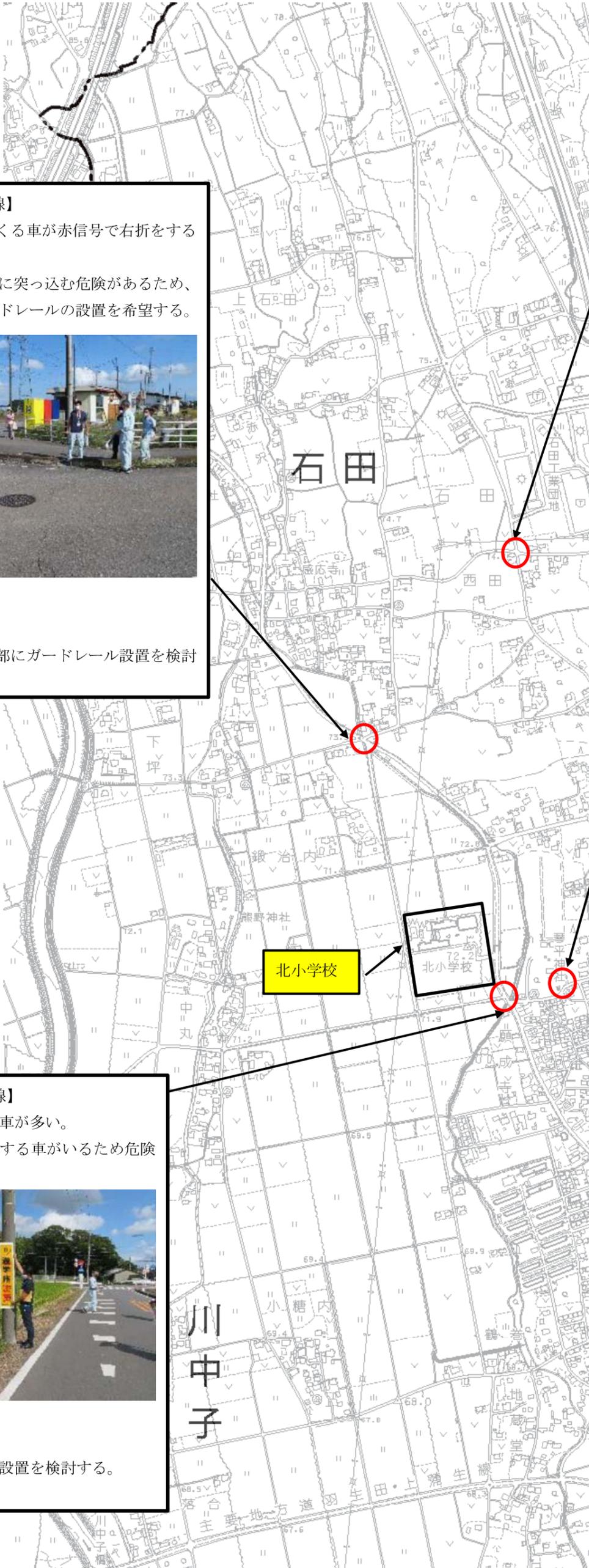
【都市建設課】

- ・交差点部に外側線等を引くことを検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

北小学校



③【町道 3-123 号線】

- ・工業団地の道路拡幅による交通量増加が予想される。
- ・登下校するための横断歩道と注意喚起の看板の設置を希望する。



〈対策内容〉

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

②【町道 1-01 号線】

- ・通学路となっているが、車が速度をあまり下げずに走る場面が多く危険である。



〈対策内容〉

【都市建設課】

- ・路側帯にポストコーン設置を検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起シールの設置を検討する。

①【町道 3-123 号線】

- ・工業団地の道路拡幅による交通量増加が予想される。
- ・登下校する際、道路を横断する必要があるが、横断歩道がなく危険であるため設置を希望する。



〈対策内容〉

【下野警察署】

- ・横断歩道の設置を検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

④【町道 2-06 号線】

- ・宇都宮方面からくる車が赤信号で右折をする場合がある。
- ・スリップし歩道に突っ込む危険があるため、すみ切り部にガードレールの設置を希望する。



〈対策内容〉

【都市建設課】

- ・交差点すみ切り部にガードレール設置を検討する。

⑤【町道 1-02 号線】

- ・一時停止しない車が多い。
- ・停止後も急発進する車がいるため危険である。



〈対策内容〉

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

明治小学校

③【町道 3-255 号線】

- ・南西角に植えてある樹木が見通しを悪くしている。
- ・北から南に走行する車が T 字路を右左折する際に危険である。



〈対策内容〉

【都市建設課】

- ・交差点部にポストコーン設置を検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起シールの設置を検討する。

④【町道 3-254 号線】

- ・スピードを出す車が多いため頻繁に取締りを希望する。
- ・特に通学時間帯は通勤者の車が多く危険である。
- ・以前、児童が車にはねられる事故も発生している。



〈対策内容〉

【地域生活課】

- ・注意喚起看板の設置を検討する。

【学校】

- ・1 列通行や横断歩道の横断などの安全指導を実施する。



②【町道 3-219 号線】

- ・通勤車両の抜け道であり、登校時スピードを出す車があり危険である。速度抑制のための対応はできないか。
- ・「スクールゾーン」標示の塗料が剥がれているため、塗り直しを希望する。
- ・通学路区域を知らせる標識が目立っていない。



〈対策内容〉

【都市建設課】

- ・路面標示（「通学路注意」）の再塗装を検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起看板及び横断幕設置を検討する。
- ・交通指導員の配置場所の変更を検討する。

①【町道 2-08 号線】

- ・忠魂碑と道路の間の盛り土が道路側の側溝の上に堆積しており道幅を狭くしているため車両と児童が同時に通行する際に危険である。
- ・更に、薄市方面に横断する際にも道幅が狭く危険である。



〈対策内容〉

【学校】

- ・外側線が引かれた後は、町道北側を通学路として通行させるよう検討する。

【都市建設課】

- ・町道北側に外側線を引くことを検討する。

明治南小学校



②【県道 結城・石橋線】
・道幅が狭く、国道352号線と交わるために交通量が多く危険である。



〈対策内容〉
【宇都宮土木事務所】
・歩道を整備するとともに、線形改良を実施中。

①【国道 352 号線】
・朝から夕方遅くまで交通量が非常に多い上、法定速度を超過して通過する車が非常に多く、歩道はあるが、通学路の一部にガードレールがなく、事故に巻き込まれる可能性が高い。
・児童の安全確保のため、早急に設置を希望する。



〈対策内容〉
【宇都宮土木事務所】
・段階的にガードパイプの設置を実施する。

上三川中学校



①【町道 4-107 号線】

- ・今年度、通学時に自転車と自動車の接触事故が 2 件発生している。
- ・雨天時の視界が悪い時に、歩行して押していた自転車が、止まっていた車と接触した事故が発生した。
- ・脇道から出てきた車に自転車に乗車した生徒が突っ込む事故が発生している。



〈対策内容〉

【都市建設課】

- ・交差点部にポストコーン設置を検討する。

【地域生活課】

- ・注意喚起シールの設置を検討する。

明治中学校



③【町道 3-254 号線】
・見通しが悪く危険（以前自転車同士の事故有）である。



〈対策内容〉
【学校】
・交通安全指導を引き続き徹底していく。
【地域生活課】
・注意喚起看板の設置を検討する。

⑤【町道 2-07 号線】
・住宅の塀により見通しが悪く危険である。



〈対策内容〉
【学校】
・交通安全指導を引き続き徹底していく。
【地域生活課】
・注意喚起看板の設置を検討する。

④【町道 3-254 号線】
・見通しが悪く危険である。



〈対策内容〉
【学校】
・交通安全指導を引き続き徹底していく。

①【町道 2-09 号線】
・車道のみで、自転車と車両が接触する危険性が高い。



〈対策内容〉
【学校】
・交通安全指導を引き続き徹底していく。

②【町道 1-06 号線】
・生け垣と、塀により見通しが悪く危険である。



〈対策内容〉
【都市建設課】
・交差点部にポストコーン設置を検討する。